

令和7年度 10月定例会会議録

◎開催日時 令和7年10月28日(火) 午後3時30分～午後4時50分
◎場所 伊那市役所 庁議室
◎出席委員 福與教育長、北原教育長職務代理者、宮坂教育委員、中村教育委員
◎欠席委員 黒河内教育委員
◎出席職員 高嶋教育次長、唐澤学校教育課長、矢澤教育環境整備課長、柴生涯学習課長、北澤市誌編さん室長、小島社会教育指導員、小松指導主事、高嶋指導主事、村松こども部長、澁谷こども政策課長、宮下子育てサポート課長
北原教育総務係長

1 開会

2 あいさつ 教育長

- ・芸術の秋、子どもを含め市民の皆さんも芸術文化を楽しんでいる。
- ・中部連合音楽会があり、午前は小学6年生15校、午後は中学校の合唱。全部ではないが、参加をしてきた。一堂に会して聴くのは、大切なこと。合唱の人数が少なくとも、一生懸命に歌っていた。学校の人数の違いはあるが、それぞれの良さがあり同じ学校の仲間との連帯感も強まった。
- ・伊澤修二音楽祭の第一部、高遠北小の「火の鳥」は、12人での音楽劇で新作にチャレンジしていた。一人一人、声が出ていた。観客をものともせず、歌やセリフも堂々としていた。高遠小、高遠中の合奏、合唱も素晴らしいし、長谷の南アルプス太鼓も良かった。地域の方に知つてもらう場はありがたいことと思いながら、私なりに文化・芸術の秋を楽しんだ。
- ・中学校文化祭、小学校運動会、上伊那教育研究会Ⅲ、教育委員と総務文教委員との懇談会等へのご参加、感謝申し上げる。

3 委員のひと言 宮坂委員

4 会議事項

第1 教育長報告

- ・市民大学修了証書授与式が行われた。祝賀会の中で、市民大学に入学した理由をお聞きしたところ、移住してきた方が多く、伊那のことを知りたいとのことだった。また、退職を機に地元へ戻ってきて、今の伊那市を知りたいという方も多く驚いた。仲間作り等、大きな役割を持っていると感じた。
- ・野外コンサートのネイチャーピアノは老松場にピアノを持ち込んで、やってもらった。
- ・鹿嶺高原では、伊那フィル等が演奏を披露していただいた。朝から雨模様で、昨年は実施ができず心配されたが、今年は実施できた。実施してくれる人がいてのコンサートであることを改めて感じた。
- ・伊澤修二音楽祭に参加した市民合唱団は今年で終わりとのこと。ドイツ語の曲で大変苦労されておられ、音楽祭までに練習を9回ほど実施されたとのことであった。

第2 議案

議案第1号 伊那市地域クラブ活動指導者登録要綱の制定について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明

- ・教育委員から「(前回からの修正に対し)このような形なら、前回の課題解決も含まれると

思う。」旨の意見があった。

全会一致 承認

議案第2号 伊那市指定無形民俗文化財の指定について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

全会一致 承認

議案第3号 伊那市文化財審議委員会委員の委嘱について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・教育長から「考古学の分野については、課長からの説明にあったとおり、選出ができたところで、追加をお願いしたい。」旨の意見があった。

全会一致 承認

議案第4号 伊那市教育支援委員会委員の委嘱について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

全会一致 承認

第3 報告事項

(1) 伊那市中学生キャリアフェス2025の開催について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(2) InaWaku EDUtech2025 の開催について

- ・教育環境整備課長から資料に基づき説明
- ・教育委員から「前半の実践発表について、3校で3分は短いかと思うが、膨らめての発表か。」
旨の質問があり、
教育環境整備課長から「時間的なこともあるが、先生の方で深堀りしての発表と聞いている。」
旨の回答があった。

(3) 第34回伊那能について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
- ・教育長から「本日実行員会を実施。チケットが前年に比べて売れていると聞いている。坂井音重先生が亡くなり、3名のお子様が引き継いでいる。チケットも入手可能なので、時間が許せば教育委員の皆様も是非見てほしい。」旨の意見があった。

(4) 人権同和教育事業について

- ・社会教育指導員から資料に基づき説明

- ・教育委員から、「伊那中学校に参加し、(別添「えがお」の19番「私とがん哲学」を聴いた。)4人ほどの受講であったが、内容に迫るものがあり感動的な話であった。」旨の意見があった。
- ・教育長から「伊那市では、自然、食、地域の人との関わりを大事にしている。資料に紹介されている一つ一つが、そうした子ども達の学習の営みであると改めて感じている。さらに、探求学習にもなっている。」旨の意見があった。

(5) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明

- ・教育長から「出来上がりが楽しみである。委員に苦労して書いてもらっている。よろしくお願いしたい。」旨の意見があった。

(6) 来月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明

(質問・意見なし)

(7) 共催・後援について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明

(質問・意見なし)

5 その他（教育次長）

(1) 次回定例会について

(2) 12月以降の主な行事予定について

- ・教育長から、本冊P22 11月21日に予定されている、「子どもの権利」研修会について、「市として、子どもの権利条約を作っていくたいと考えている。県の教育長が来ての研修会であり、教育委員の皆様も参加いただけるようであればお願いしたい。」旨の意見があり、こども政策課長から「午後に2回実施する。ご参加いただけるようであれば、参加をお願いしたい。」旨の回答があった。

6 閉 会